



編集・発行 ■

特定非営利活動法人 子どもと文化の森 事務局

〒480-014 羽羽郡大口町余野一丁目153番地 (余野神社境内)

TEL FAX (0587) 94-1 E-mail npo_bihoku@aq.wakwak.com <http://park16.wakwak.com/~kodoribanka/>

2023年5月1日発行

NO. 73



大口町元気なまちづくり事業

木管楽器 de コンサート

日時：2023年6月3日(土)14:30 開演(14:10 開場)

会場：大口町民会館ホール

前売り：大人 3,000 円 当日：3,500 円

子ども 2,000 円 (4歳以上小学生まで)

主催：特定非営利活動法人 子どもと文化の森

前山美智江さんがお亡くなりになりました。心よりお悔やみ申し上げます。

私が前山さんと初めて出会ったのは、半世紀以上前のことです。通っていた保育園の調理員をしていたのが前山さんでした。前山さんは私のことをよく覚えていたけど、残念ながら私は記憶にありません。

はつきりと覚えているのは、中学生の時に、前山さんが開いていた「どんぐり文庫」に行ったことです。よく生協の牛乳をごちそうしてくれました。「夏休みに読むといいよ」と勧めてくれた本が「フランバーヌ屋敷の人びと・5部作」でした。あらすじを読むと、屋敷の男性三人と引き取られた女の子とのドロドロした男女の話のようです。これを勧められたのか…。でも今でも心に残っている本です。

それからは、尾北おやこ劇場でドロドロ？で濃密な十年間を過ごしましたね。常にパワフルで可愛らしい前山さんはうちの母と同じ年に生まれています。母は家を守り子どもを育てることが最優先で自分の楽しみなどなかった人です。前山さんは子どもの文化活動を運動として捉えていた稀有な存在でしたね。その情熱が周りの人たちを巻き込んでいき、多くの人たちがつながりました。本当にありがとうございました。

前山美智江様

久美子様



おうちでママサポート ちゅーりっぷ

～在宅子育て支援サービス～

近年の核家族化、共働き家庭の広がりによりお母さんの負担が増えていると言われています。

お母さんが育児を楽しんでできるように、少しでも困っているお母さんの助けになりたい！そんな思いで活動を続けている坪内綾香さんにお話を伺いました。



❁ どうしてこの事業を始めようと思ったのですか？

子育て中に会った友人や仲間には、育児や家事に手助けを必要とする人が多いことを知りました。自分自身は両親が近くにいる助けも求められる状況を幸せに感じているのを覚えています。

核家族や、ご夫婦共働きも多い時代です。お父さんお母さんの負担も大きくなってきます。実際にご両親が近くにいるにも頼みにくいこともあるようです。自分は保育士とヘルパーの資格も持っている！そこで、これは何かできるのでは?! と思い立ったのがきっかけです。



❁ サポート先ではどんなことをしていますか？

お子さんの遊び相手になったり、お母さんのリフレッシュや上のお子さんの行事参加のため下のお子さんをみたり、急な仕事が入った時の託児をします。時には帰りの遅くなるお母さんの代わりに夕食を作ることもあります。

❁ 始めてみて大変に感じたことはありますか？

実際始めてみると、いろいろな状況に対応することも必要なりお母さんの要望全て応えられるか心配することもありました。よくあることではないですが、依頼が同時に重なった時は一人でやっていることなので困ることがあります。近頃ではお母さん同士の繋がりもでき、調整がしやすくなり助かっています。

❁ 子育てサロンも併用して行っていますがどんな場所ですか？

当初はおうちでのサポートのみを考えていましたが、コロナ禍になりお母さんの居場所がどんどん閉鎖になることを知りこれはお母さんたちが大変!!とまたまた思い立ち(笑) コロナの助成金を部屋の改装費に当てなんとか親子が遊べるように整えました。

今では乳幼児親子だけでなく小学生も遊びに来てくれ賑やかな時もあります。おうちサポートで不在なときはボランティアのお母さんがお手伝いに来てくれます。自然に仲良くなれて親子の居心地のよい場所になれば嬉しいですね。



❁ 今後どのようにしていきたいですか？

ママたちのためのイベントや楽しめる企画をたくさん考えています。お母さん同士を繋げて多様性にもどんどん対応していきたいです。市や行政との繋がりも強く連携をとりながら、産前から産後までの長い期間のサポートができるようにしたいと思います。

こんなときに・・・
突然のママの体調不良
急なお仕事
リフレッシュしたい
家事のお手伝い
ママだって自分の時間を大切に！



《連絡先》

在宅子育て支援サービスちゅーりっぷ
坪内綾香

☎080 -5155 -4900

churip2019@gmail.com

LINE@:bmz7166k

♡♡ 親子の happy spot こぼればなし ♡♡

令和5年2月5日（日）

Home&nico ホール（江南市民文化会館）

第1会議室で

『親子の happy spot 子ども子育て相談マルシェ』を開催しました。

その中で日々子どもとの生活の中でお役立ちの一言を集めてみました。

イヤイヤ期の子どもの特徴と対応

- ・イヤイヤ期は自我が芽生える時で、考えることと行動が伴っていません。行動はその発散。発散の手段が物を投げるやじたばたすることです。15分と続かないので、そっと見守ってください。
- ・投げたものや汚したものを片付ける時は、子どもと目を合わさず静かに片付けましょう。

祖父母の孫育て

- ・1歳から2歳のイヤイヤ期がひどくなるのは、お母さんがそれだけ関わっているから自分を主張できるになるのです。
- ・小4以降は自分の意志が出てくるので、自分で考え、責任を取らせる対応をしていきましょう。
- ・親が、子どもときちんと向き合うように、また、子どものことが分かる親になっていかなければ……。そのために祖父母は、関わりすぎずに親を育てることが大切です。

離乳食のすすめ方

- ・まずは野菜から始めましょう。
 - ・10ヶ月頃 はいはいができるようになったらごはんをあげてください
高ばいができる頃に鶏肉ささみ
 - ・2歳になってから果物
 - ・3歳過ぎてからパン、豚肉をあげましょう
 - ・食事の順番は
野菜—汁物—タンパク質—米—デザート
- ◎つかみ食べが大事です。
下にシートを引き、食後は着替えるつもりで食べましょう。

グランマれいこの玉手箱ol.2

時短で簡単に！ふりかけ作り

＜腸活 ごぼう味噌ふりかけ＞

＜材料＞

- ・ごぼう 1本
 - ・生姜 一かけ ・味噌大3～4 ・ごま大1
 - ・メイプルシロップ2 ・ごま油大1
- ① ごぼうをFB（フードプロセッサ）が包丁で細かくする
 - ② フライパンにごま油を入れ①のごぼうを炒める
 - ③ 生姜、味噌を入れ水分がなくなったらごまを入れて混ぜる
人参、ほうれん草などの野菜のみじん切を入れても美味しい

ごぼうには水に溶けやすい水溶性と水に溶けにくい不溶性の2種類の植物繊維が豊富に含まれています。

ごぼうは腸内を整える、植物繊維の宝庫とも言われています。

『尾北おやこ劇場』から『子どもと文化の森』
〜子どもの文化活動のこれから〜

一九七五年に設立した尾北おやこ劇場。二〇〇三年には、特定非営利活動法人子どもと文化の森と改称し、活動を続けてきました。設立当時から尽力し、最後まで会員として活動を支えてくださった前山美智江さんが、九六年の生涯の幕を閉じ天国へ旅立たれました。心よりご冥福をお祈りいたします。

一九七〇年前後、家庭文庫を自宅で開き、子どもの文化が地域に根付くよう活動を始められた前山さん。その頃、福岡で誕生し全国に広がっていった「おやこ劇場」運動に共鳴し、尾北地域でも活動を展開しようと思われ始めました。その後、多くの仲間と出会い、十年後には会員数は、千人近くまでになりました。

おやこ劇場は、生の舞台芸術の鑑賞を通して子どもの感性を豊かにという方針。キャンプや子どもまつりといった仲間と創りあげる活動。子どもも大人も文化・芸術を通して育ちあう場でありました。自然体験、読書、映画鑑賞、絵画鑑賞など心揺さぶられる体験が子どもの成長には不可欠と語り合ったものでした。

子どもの権利条約三十一条では、休息・余暇・遊び・芸術文化の権利の保障を根幹に据えています。子どもの生活圏に、どのように文化を根付かせるかが、今、問われています。子どもの支援も多様化・細分化している現代。文化活動へのアクセスチャンスを広げるよう他団体・行政とのネットワークを大切にすることはもちろんのこと。何より子どもたちの笑顔があふれるよう、活動をすすめていきたいと思っています。

前山さんの声が聞こえてきそうです。「劇場」とは、激しく動く「激情」ですから・・・合掌

佐代子

お知らせ あ・ら・か・る・と

日 時	行 事 ・ 対 象	会 場 他
5月23日(火) 10:30~11:30 予備日5月25日(木)	ちやいんどすぺーす スペシャルプログラム 『芋の苗植え』 (要申し込み) 対象:乳幼児と保護者	子どもと文化の森 集合 大口町余野区内の畑 参加費:500円(要別途登録料) 正会員無料
5月24日(水) 10:30~12:00	特定非営利活動法人子どもと文化の森総会 対象:子どもと文化の森会員	子どもと文化の森 交流広場
6月 3日(土) 14:30~15:30 開場14:10	木管楽器 de コンサート 一般前売り:大人3000円(当日3500円) 子ども2000円(4歳以上小学生まで)	大口町民会館ホール
7月 9日(日) <幼児向け> 10:30~11:30 <小学生向け> 13:30~15:00	積み木のワークショップ (要申し込み) 対象:子どもと文化の森会員 きッズ・マーブル登録者 もりもりキッズ登録者	大口町余野学習等共同利用施設 2階 集会室
7月29日(土) 9:30~12:00	木工教室 対象:もりもりキッズ登録者	大口町余野学習等共同利用施設 1階 学習室
毎週 月・火曜日 10:00~11:30 (第5週と祝日は休み)	ちやいんどすぺーす (乳幼児と保護者の居場所事業) *事前予約をお願いします	子どもと文化の森 交流広場 参加費:初回150円/親子 2回目以降300円/親子 (年間登録費500円が必要)
毎月 11日	イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン *皆様のご協力をお願いします	イオンモール扶桑店 1階 マックスバリュ扶桑店

主催は(特)子どもと文化の森です。申し込み・詳細についてはtel.0587-94-1223(平日13:00~17:00)までお問い合わせください



特定非営利活動法人 子どもと文化の森
の活動を支援していただいています。

EIT 保険アライアンス(株)・(株)いずみ・鈴与興業(株)・ABCカフェGARDENS・あまの歯科クリニック・江口印刷・参鋼(株)・(有)市川畳インテリア・協栄産業(株)・(特)のいちご・(株)波多野工務店・(株)村金・まみーぼけっと・(特)コミユネット江南・みずの接骨院・学生専科タキヒロ・デイサービス日和・姿勢専科KCSセンター尾張/江南・ほその外科小児科・パンのおはなし・(有)坂口工業・(株)サインズコーナン・(株)尾北・村井ピアノ教室・岩田新聞店・(株)よろず相談所・岩井歯科



編 集 後 記

新しい始まりの2023年度。忙しい毎日だけど、いっぱいご飯食べて、いっぱい笑って、いっぱい寝て元気に過ごしましょう!!
大人も子どもも!!
あきえ